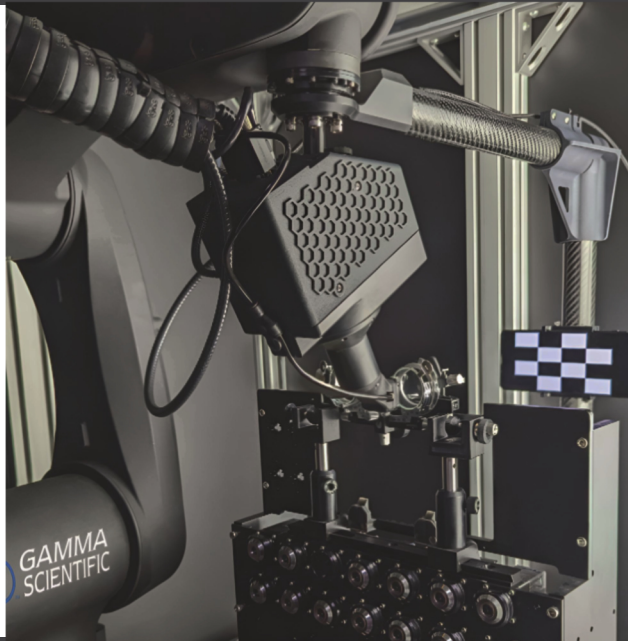


## AR/VR光学処方システム NED™ Rx シリーズ



Gamma Scientificは現在、次世代AR スマートグラスのシースルー画像の鮮明度と処方を高速かつ大量生産で測定するために特別に設計された、世界初で唯一の近眼ディスプレイ測定システムを提供しています。完全に統合されたこの機器には、乱視、近視、遠視などの光学処方に対する視力矯正眼を模倣した高解像度の望遠鏡が含まれています。6 軸ロボットにより、さまざまな視線角度とアイボックスの位置でシースルースマートグラスの完全な特性評価が可能になり、人間のユーザーが知覚する画像品質をマッピングできます。

## 処方ARスマートグラスを定量化するための高解像度テスト

### 特長

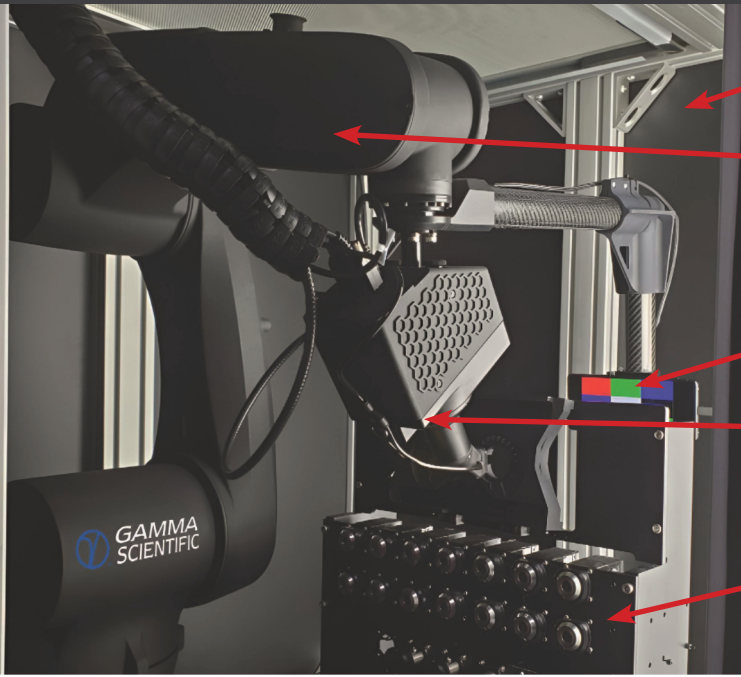
- ロボットによる位置決めにより、真の眼球運動の表現と設計上の眼点測定が可能です
- 軽量でコンパクトな望遠鏡により、ロボットアームによる正確な空間位置決めが保証されます
- GS-1290ファイバー式分光放射計は、完全に自動化された(球面および円筒形)レンズステーション、自動調整、自動フォーカス、エンドツーエンドのテストを備えています
- 優れた色とスペクトル純度により、高感度、高ダイナミックレンジの分光放射測定が可能です
- 専用ソフトウェアにより、リアルタイムまたは後で包括的な分析が可能です
- NED(特許番号10,257,509、10,972,721、および3497423)は、真の人間の眼球運動を独自にエミュレートし、迅速で相関性のある包括的な測定を提供します
- SIDのICDM委員会およびIECによって開発された標準に準拠しています。



視覚補正ARにおける真のユーザーエクスペリエンスを定量化し、仮想世界とシースルーの現実世界の両方の条件でテストすることが重要です。



# AR/VR光学処方システム NED™ Rx シリーズ



**暗室用エンクロージャーを備えた完全一体型システム**  
ロボット安全インターロック - 製造ライン用に設計されています。

**高精度、高精度の6軸産業用ロボット**  
さまざまな指向方向、アイボックスの位置、アイレリーフ距離、IPD設定などの完全な自動化が可能になります。また、処方補正レンズの自動取り付けも可能です。

**テストターゲット**  
内蔵パターンジェネレーターによって制御されます。

**高解像度望遠鏡**  
処方補正レンズの自動磁気マウント用に改良されたフロントエンド付き。自動調整機能と自動フォーカス機能を搭載。ファイバー結合型分光放射計と統合。

**レンズステーション**  
テストシーケンスの実行中に測定望遠鏡の前に自動的に配置される、DUT用の処方補正レンズのセットが含まれています。

視力補正ARの主なシースルー試験要件例



近視



矯正視力

処方箋を必要とする人間の目をエミュレートする  
これは、視力矯正されたARスマートグラスを通してユーザーがどう見えるかの特性を明らかにするために重要です。測定ヘッド光学系は、必要な処方箋に対応する矯正されていない目を提示する必要があります。

GsNEDTest™ SW 特長		
スペクトル品質	空間画像品質	両眼視差
» 中心色と輝度	» MTF 曲線/コントラスト曲線	» 輝度による瞳孔間距離(IPD)
» 輝度の均一性	» マイケルソンコントラスト均一性	» コントラストによる瞳孔間距離(IPD)
» 色/色度の均一性	» 画像幾何学的歪み	» 左眼/右眼の視差
» 色域領域	» 仮想画像距離	
» 視野角(輝度別)	» 視野(コントラストによる)	
» デザイン アイボックス(輝度別)	» デザインアイボックス(コントラストによる)	
» シーケンシャル/フルオンオフコントラスト	» チェッカーボードコントラスト	

すべてのテスト方法は、該当する場合、AR/VR 計測に関する IEC、IDMS、ISO によって開発されている最新の国際標準に準拠しています。追加のテストについては、Gamma Scientificにご相談ください。

